

我が国の省庁等、政府系機関からは日々多種多様な情報が発信されます。(株)現代文化研究所はその中から広くモビリティに関する注目情報を所定期間にわたりピックアップ、テーマを設定した上で、その切り口から関連情報を整理し、お伝えします。

【今週のテーマ/注目情報】

2020年の交通事故の主な特徴 (その1)

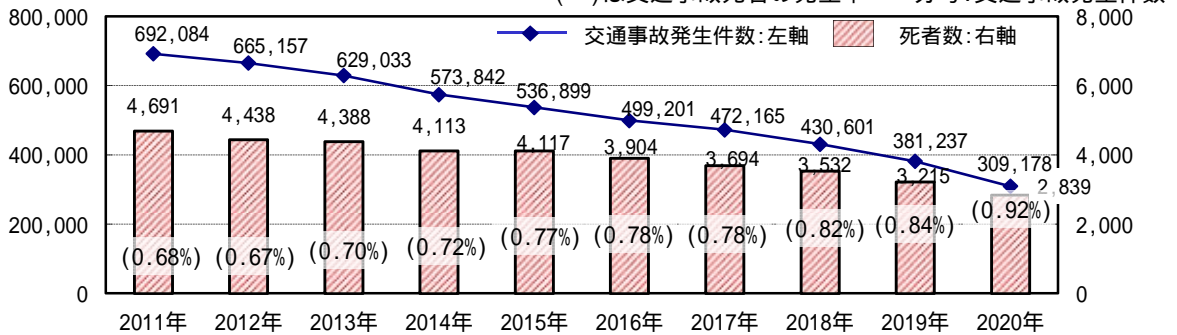
<概要>

- ・2020年の交通事故発生件数は309,178件で、前年の381,237件から7万件以上減少した。交通事故の減少に伴い、事故による死者数も減少したが、事故死者の発生率は過去10年間で最も高くなった。(図表1)
- ・状態別交通事故死者数の推移では、2016年から2019年にかけては、全体的に減少傾向であったが、2020年は「二輪車」での事故死者数が増加した。(図表2)
- ・交通事故死者数の昼夜間比率では、夜間が前年から17ポイント減少したのに対して、昼間は7ポイントの減少にとどまった。(図表3)

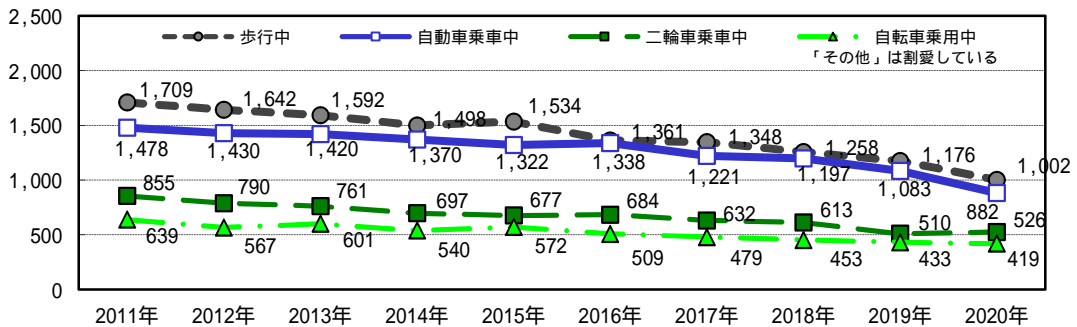
<当社の視点>

コロナ禍による外出率低下、移動範囲の縮小等で、2020年は前年に比べ、交通事故発生件数、交通事故死者数ともに全体値では減少したが、事故の内容別では、逆に死者数が増加した事故もある。昨年のコロナ禍での『交通事故の主な特徴』を2回に分けて抽出する。

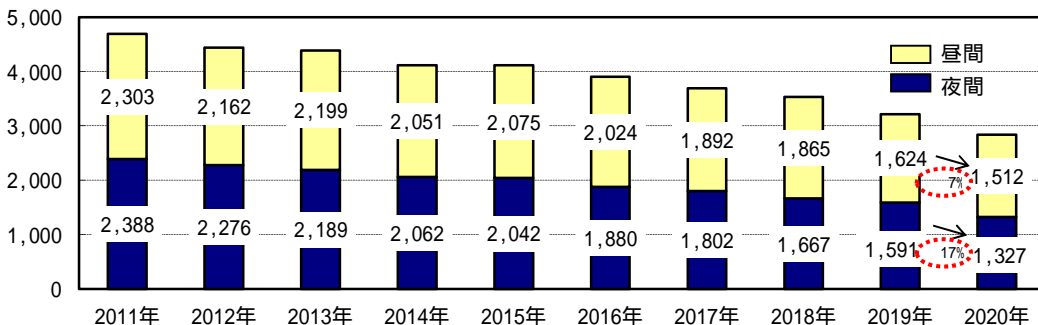
図表1. 交通事故発生件数と死者数



図表2. 状態別交通事故死者数



図表3. 昼夜別交通事故死者数



出典：警察庁「交通事故統計」